

## 八尾の古墳 – 高安山麓の古墳 –

藤井淳弘(八尾市 魅力創造部観光・文化財課)

### 1. 本日の講座について

百舌鳥・古市古墳群をより深く知るため、同じ時代に造られた古市古墳群から北方約8km、百舌鳥古墳群から約16kmの場所に位置する八尾市域の**高安山麓**にあるさまざまな古墳の姿をご理解いただきたいと思います。

発掘調査を経て整備された**心合寺山古墳**や八尾市2つ目の国史跡の**高安千塚古墳群**を紹介するとともに、心合寺山古墳と百舌鳥・古市古墳群との関係も考えてみます。

わたくしは、心合寺山古墳の史跡整備の担当のひとりで、高安千塚古墳群の国史跡、由義寺跡の国史跡、さらに今年度、高安千塚古墳群に追加指定された郡川西塚古墳を担当してきました。現在は、由義寺跡の整備計画を策定しているところです。

### 2. 高安山麓の古墳を考えるためのキーワード(パワーポイントを中心として)

4世紀:古墳時代前期 ①前方後円墳を築造し続けた古墳群 –**楽音寺・大竹古墳群**–

5世紀:古墳時代中期 ②北・中河内最大の前方後円墳 –**心合寺山古墳**–

6世紀:古墳時代後期 ③中河内最後の前方後円墳 –**郡川西塚・東塚古墳**–

④河内平野をのぞむ大型群集墳 –**高安千塚古墳群**–

⑤大阪府下最大級の横穴式石室 –**愛宕塚古墳**–

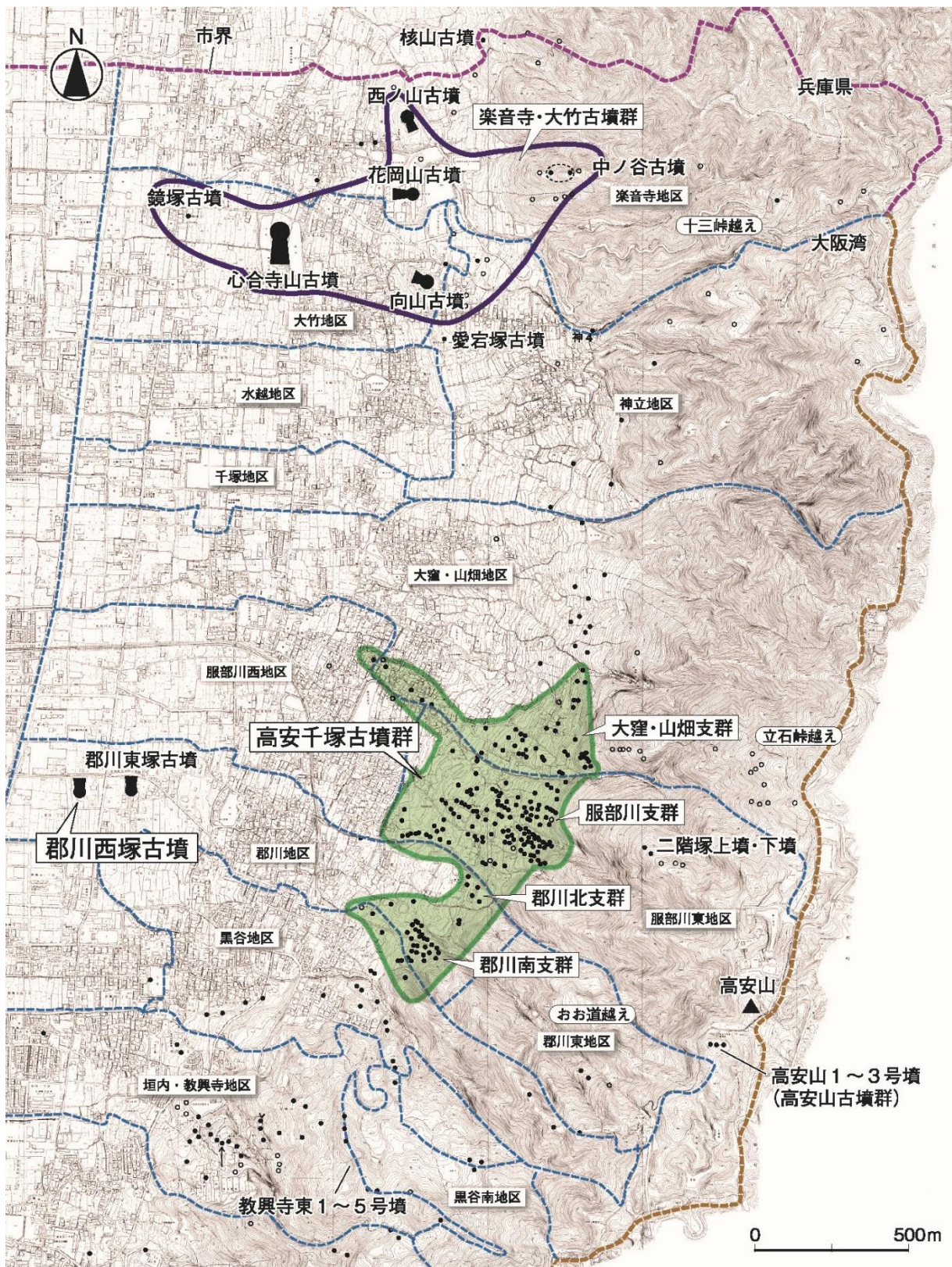
### 3. 高安山麓の古墳の保存と活用(プロローグとまとめ)

八尾市は、大阪府のほぼ中央の東よりに位置し、大阪府と奈良県をわける生駒山系の南よりに高安山麓があります。高安山麓は、**高安山**(標高488m)を中心として、河内の昔からの言葉で「やまんねき(山の際〈きわ〉)」とよばれ、たくさんの古墳が分布しています。

古墳時代前期から前方後円墳が造られており、古墳時代中期の**心合寺山古墳**の築造は、百舌鳥・古市古墳群を中心とした巨大前方後円墳の時代を象徴しているといえます。心合寺山古墳は、**つくられた当時の前方後円墳の姿**を復元整備しています。

古墳時代後期になると**初期横穴式石室**が前方後円墳である**郡川西塚古墳**で導入され、その影響のもと、山麓尾根上に**横穴式石室**を主体とした230基の円墳からなる**大型群集墳の高安千塚古墳群**がつくられます。古墳群の最盛期には大和の古墳に匹敵する大型の横穴式石室がありました。横穴式石室は開口しているものが多く、江戸時代には副葬品目当てとはいえ、多くの人々が訪れ、明治時代には外国人研究者が来訪、戦前までは**四千年前の穴居跡**として観光地になるなど稀有な歴史を有しています。

高安山麓は、さまざまな種類の古墳を体感できる、さながら「**古墳のテーマパーク**」といえ、その保存と活用は大きな課題です。



資料1 高安山麓の古墳の分布

時期		地域				生駒山地西麓			河内平野		古市古墳群				
		西暦	時期区分	須恵器型式	前方後円墳集成	和田編年	川西編年	北・中河内	高安山麓北方 (楽音寺・大竹古墳群)	高安山麓南方		平野中央	長原古墳群		
300	前期			2期	二期	I期	禁野車塚▲120 牧野車塚▲107	向山▲55?		萱振1号■27	塚ノ本●55 一ヶ塚▲47				
				3期	三期			II期					西ノ山▲70?	花岡山▲100?	
4期				四期	III期			教興寺東1号▲43					中田●24		津堂城山▲208
400	中期			5期	六期	IV期	大畑▲85 墓の堂▲62	心合寺山▲160	郡川西塚▲62	七ノ坪▲25	岡ミサンザイ▲242	仲津山▲290 墓山▲225			
				T G 232	5期							六期	菅田御廟山▲425		
T K 73				6期	七期							市野山▲230			
T K 216				7期	八期							前の山▲188			
T K 208												八期			
T K 23				8期	九期										
T K 47	九期														
500	後期				十期	V期	芝山▲30	郡川東塚▲60		南口▲24	ボケ山▲122 峯ヶ塚▲96				
												MT 15	9期		白髪山▲119
												T K 10			高屋城山▲122
												MT 85	10期	十一期	河内大塚▲335
												T K 43			愛宕塚●30
T K 209															
600															

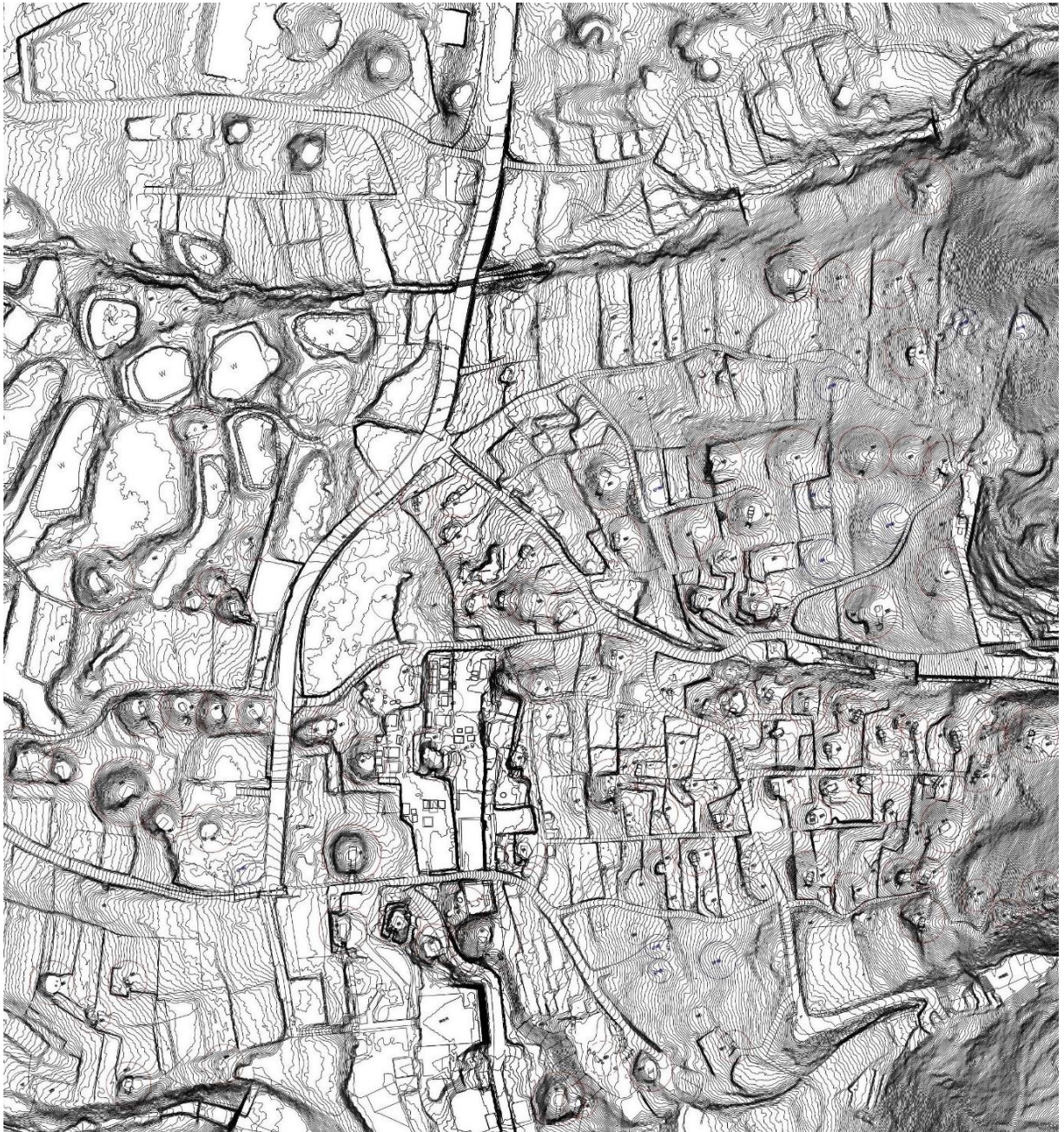
▲前方後円墳 ●円墳 ■方墳・記号の後の数値は墳丘規模 (m)

## 資料2 高安山麓を中心とした古墳の変遷

### 【高安山麓の古墳をもっと知るための参考文献】

- 八尾市史編纂室編 2015『物語 八尾の歴史-2万年のストーリー-』
- 八尾市史編纂委員会編 2017『新版八尾市史考古編1-遺跡からみた八尾の歩み-』
- 八尾市教育委員会編 2017『史跡高安千塚古墳群保存活用計画』※
- ※「<https://www.city.yao.osaka.jp/0000034154.html>」よりダウンロード可能
- 吉田野乃・藤井淳弘 2019『河内平野をのぞむ大型群集墳 高安千塚古墳群』新泉社
- 八尾市史編纂委員会編 2020『新版八尾市史考古編2-考古学からみた八尾の歴史-』
- 八尾市教育委員会編 2021『郡川西塚古墳発掘調査概要報告書』八尾市文化財調査報告 86





資料3 高安千塚古墳群 服部川支群の古墳の分布（レーザー測量による）



資料4 戦後すぐの高安千塚古墳群 服部川支群